

営農ウィークリーNEWS

田植え後の雑草やジャンボタニシの防除

《藻の発生後の防除》

田植え直後に藻が発生すると、除草剤の広がりを止めることになり除草の効果にムラが生じます。生育中に発生すると、水温、地温が上昇せず生育遅れなどが生じます。いずれかの対策を行います。

- 1) 落水 夜間落水し1～2日後に新しい新鮮な水を入れる。
- 2) モゲトン粒剤（2～3kg/10a）の施用 藻やウキクサに対する速効性の除草剤です。



藻が発生した水田の状況

《中後期除草剤の使用》

初期除草剤がうまく効かなかった場合以下のような除草剤を施用します。

ツイゲキ豆つぶ、レブラスジャンボ、バサグラン粒剤。ヒエにはクリンチャーEW。



田面が高くなっていて初期除草剤が効かなかった状況

《ジャンボタニシの防除》

- 1 ヒタヒタ水～4cm以下の浅水管理
- 2 スクミノンの施用 湛水状態で10a当たり1～4kgをジャンボタニシの多いところを中心に散布。7日間はかけ流しをしない。



ジャンボタニシの食害状況

—TAC information—

たんぼラグビー行われました👀👀



6月16日に第5回「たんぼラグビーin京都向島」が開催されました。性別・世代を超えた仲間がたんぼラグビーを通じて絆を深め、地域の歴史や自然の恵みを実感してもらうことを目的として開かれています。

今年は30チーム319人の参加があり、泥まみれになりながら熱戦が繰り広げられました。JAからも特別編成チームが参加し奮闘しました。

minorihimeno FUREAI MARCHE



みのり姫の ふれあい MARCHE

DATE

2024
06.20 (THU)
10:30-14:00

PLACE

JA京都中央 神足支店 東側駐車場
(ATM横)と支店内遊休スペース
住所 〒617-0826
京都府長岡京市開田4-14-8
TEL 075-932-0003
(※事務局 経済部 営農販売課)



台風や荒天などにより、開催日や開催場所の変更、キッチンカーの設置等を中止する場合がございます。開催可否については、神足支店ATM横の案内板をご覧ください。

主催：JA京都中央 共催：JA京都中央 営農者会 [HP] <http://kyo-ja.com/>